

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	ここ2~3年、職員の入れ替え、ユニット間の移動も行えておらず、見方によれば安定していると思える半面、新しく試みる事も少なくなっていて習慣化している感じもあります。職員の入れ替えが少ない事が決して悪いわけではないですが、現状に満足してしまっている。	現状に満足しない。向上意識を持ってさらなる高みを目指していく。	定期的に意見や提案を聞く場を設ける。アンケート形式や書面で意見や提案を求める。年間の目標を定め、年の終わりには目標達成、状況の確認。個別面談を行い、意見や提案を直接聞く。	12ヶ月
2	43	当施設ではトイレでの排泄や、排泄の自立の維持に対しての支援に力を入れています。夜間はおむつを使用している入居者様にも、日中では可能な限りトイレでの排泄支援を目標にしています。課題としては排泄介助に対しての細かい気遣いや声掛けなど、プライバシーに対する配慮に欠けている場合がある。	入居者様の気持ちに寄り添い、自尊心を傷つけない排泄介助を行う。	各入居者様の排泄方法、動作を整理し、入居者様に一番合う排泄方法の選択。安全に排泄が行える設備や環境を整える。自尊心を傷つけない排泄介助のポイントなどを学ぶ研修等を行う。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。